

県西教育事務所だより

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 令和6年9月27日発行(第3号)

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実を！ —「調査結果資料」の効果的な活用を通して—

今年度実施された「全国学力・学習状況調査」に係る資料として、国立教育政策研究所より、各種調査結果資料が、ウェブサイトに公開されました。特に、8月20日に掲載された「学習指導の改善・充実に向けた説明会」資料を活用し、下記の「校内研修の視点」を全職員の共通の課題とした上で、今後の授業で具現化していくことをおすすめします。

(国研資料については、こちらの QR コードを御活用ください) →



校内研修の視点

- 自校の児童生徒は、どこで、どのようにつまづいているのか？ (「解答類型」を活用した分析)
- これまでの指導における課題は、どのような点にあるのか？ (自身の指導及び授業づくりの分析)
- 児童生徒の教育指導の充実や学習状況の改善のためには、何をすべきか？ (「質問紙調査」を活用した分析)
- 今後、どのような点に重点を置いて授業改善及び充実を図っていくとよいのか？ (自校の「学校改善プラン」の見直し、国研の「授業アイデア例」等の活用)

以下に、国語、算数・数学における「授業アイデア例」から本県の課題となる問題を抜粋して紹介します。非常に参考になる内容なので、上記の QR コードから詳細を確認してください。

国語

小学校 大問3「オニグモじいさんの朝ごはん」より
〈読むこと・エ 精査・解釈〉における指導改善の視点

・右の学習展開では、3名の児童が、それぞれ心に残ったところを交流しています。「表現の効果」や「登場人物同士の関係の変化」、「登場人物の人物像」など、様々な観点で読んでいることがわかります。

※物語を読む観点(上記の3つのどれに注目するか)を確認してから、各自の読書に入ることが大切です。

※文学的な文章を読む際には、「どんな話だったか」という点だけでなく、「どのように読むと、物語のよさに気付くことができるか」という点を意識して授業を行うことが大切です。

前の時間に、「オニグモじいさんの朝ごはん」を読みましたね。今日は、心に残ったところを交流して、それぞれどのように物語を読んだのか確かめてみましょう。心に残ったところをグループで交流しましょう。



「オニグモじいさんの朝ごはん」を
どのように読むと、そのよさを見つける
ことができるのかを考えよう。

○心に残ったところ
おじいさんが女の子に言いかけてやめた
ところ
↓ オニグモじいさんのやさしさ

二人が仲良くなっていくお話
↓ おじいさんと女の子の関係
↓ 表現がいい

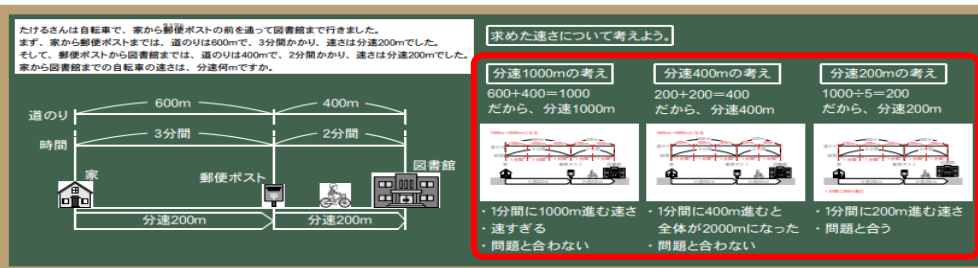
情景がきれい
オニグモじいさんの気持ちを空の様子で
表している

「オニグモじいさんの朝ごはん」を
心に残ったところを交流しよう。

算数

小学校 大問4(4)「速さの意味の理解」より 〈変化と関係〉における指導改善の視点

この問題では、分速 400m と解答した児童の割合が高いことから、下の学習展開(参照 P70~)では、道のりと時間の関係に着目し、問題場面と図、式を関連付けて、求めた速さが正しいと言えるのかを検討しています。



※速さの意味に基づいて、問題場面や求めた速さなどを図に表し、答えの妥当性について思考・判断することがポイントです。

※速さが分速 200m ということは、1 分間に 200m 進むという単位量あたりの大きさであることを理解できていない児童が多いので、あえて誤答を取り上げ、なぜその考えが間違いなのかを児童が実感できるように教師が問い直すことで速さに対する理解を深められるようにしていきましょう。また、速さが変わらないときは2つの数量(道のりと時間)の関係が比例の関係にあることを確認できるようにすることが重要です。

Challenge For The Future!

令和6年度英語プレゼンテーションフォーラム県西大会・県大会開催

令和6年度英語プレゼンテーションフォーラム県西地区大会を8月2日(金)に県西生涯学習センターにおいて開催いたしました。本事業は、グローバルな視野をもち、英語で自分の意見を発信し、他者と協働しながら課題を解決していくことができる人材を育成することを目的としております。「茨城県をよりよい県にするために、SDGsの視点で自分たちができることを提案しよう!」というテーマのもと、郡市大会で選出された24校が日頃の授業や練習の成果を発揮することができました。また、8月21日(水)にはエポカルつくば国際会議場にて県大会が実施され、県西地区から出場した5校(枠内参照)も素晴らしいパフォーマンスを披露することができました。



県西大会閉会式デモンストレーションの様子【境一中(発表)】



県大会シェアリングタイムの様子【境二中(左)】



県大会プレゼンテーション発表の様子【坂東東中】

- 県西大会【茨城県県西教育事務所長賞】
坂東市立東中学校
境町立境第一中学校
境町立境第二中学校
茨城県立下妻第一高等学校附属中学校
茨城県立水海道第一高等学校附属中学校
- 県大会【茨城県議会議長賞】
境町立境第二中学校
茨城県立下妻第一高等学校附属中学校
- 県大会【茨城県教育研究会長賞】
坂東市立東中学校

学校と地域が一体となって子どもたちを育てていくCS導入と充実を!

CS:コミュニティ・スクール

5月17日(金)に、管内のCS担当者を対象に、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」についての研修・協議を実施しました。

県西管内のCS導入状況(R6現在)
6市町 小中学校 100%導入
2市町 モデル校 1校の導入

各市町の実態に即したCSの積極的な導入と効果的な運用をお願いします。

学校と地域で、どんな子どもを育てていきたいのかをしっかりと熟議することがCS推進の「柱」です!



独立行政法人教職員支援機構「地域に開かれた学校」から『地域とともにある学校へ』より

人事課

研修受講履歴記録システムの稼働を受けて

教育公務員特例法及び教育職員免許法の一部を改正する法律により、任命権者による教師の研修履歴の記録の作成と当該履歴を活用した資質向上に関する指導助言等の仕組みが施行されました。本県でも国の研修履歴システム「Plant」の稼働に伴い、研修履歴の記録がスタートしますので、マニュアルや操作説明動画を参考に、各校でのログイン確認をお願いいたします。なお、本件に関連した質問については、質問フォームをご活用ください。

※質問フォームアドレス(<https://forms.gle/iBdaD4aeGmqKqA5z7>)

- 目的: 教員の効率的かつ主体的な資質向上・能力開発に資するため
- 対象者: 校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭
※臨時的に任用された職員(講師等)は除きます。
- 内容: ①県教委が主催の研修
②市町村教委主催の研修会、校内研修、自主的に参加する研修
- 方法: 各自入力、データは自己管理
※入力方法の詳細は、操作説明動画をご視聴ください。

5 その他: 今年度中に令和6年度の研修を記録する。(管理職...受講状況の把握・履歴の確認)

※管理職は2~3月に研修履歴の記録状況の確認をお願いします。

